

日本中が電子レンジと同じ状態に!

5G 実験中に

第5世代移动通信システム

297羽のムクドリが死んだ!

肺癌・乳がん・電磁波過敏症などの健康被害が懸念される「次世代通信規格」に潜む危険をレポート——



写真 AFP=時事

来年、サービスの本格開始が見込まれる次世代通信規格「5G」。その圧倒的な通信速度を活用するメリットばかりが取りざたされている一方、電磁波による健康への影響が懸念されている。はたして実態は——。

ものが、わずか3秒。また大量のデータを瞬時に必要とする車の自動運転の精度を高めることも期待されている。

「メリットばかりが宣伝されている5Gですが、じつは大きな問題があります。使用している電波の波長が4Gより短く、電波が短い距離しか届かない。スマホの電波として使用するには、小型基地アンテナを20~100設置に設置しないと実用化できません（現在の4Gは2~3*に1基）。生活空間のいたるところにアンテナが隙間

始された時期や家庭内でのWi-Fiの普及と関連があるのではと私は思っています」（丸山先生、以下同）
もうひとつは、まさに電子レンジの中に体を入れたように、体の各部に炎症を起こす可能性があります。とくに目が電磁波に弱く、黄斑変性症や網膜剥離を引き起こすとされています。乳がんも懸念され、とくに肺がん、乳がんとの関連が疑われています。
電磁波によって発がんリスクが増大するとは心配だが、丸山先生はこう続ける。
「5Gは4Gよりさらに波長が短い高周波ですから、さらに危険度は増すといっています」
こうしたスマホの電磁波から身を守る方法はないのだろうか。丸山先生は下の5カ条を挙げる。
「まず通話時はイヤホンを使用し、なるべく耳にスマホを近づけないことです。また充電に使う交流電流も電磁波を発するため、電磁波の影響が倍増。充電しながら通話をしてはいけません。同じ理由で、スマホを枕元に置いて就寝しないこと。とくに充電しながら置いておくのはやめるべきです。最近普及しているBluetoothイヤホンやホンも電磁波の影響が大きくおすすめてできません」
丸山先生によれば、電磁波の影響

なく設置されることになり、つねに電磁波に照射される。人体に与える電磁波の影響は10倍ともいわれているんです」
そう警鐘を鳴らすのは医療・環境ジャーナリストの船瀬俊介さん。じつは欧米では、船瀬さんの危険するような事例が相次いで報告されている。
①初羽のムクドリが突死死
昨年10月、オランダ・ハーグで駅前に設置した5Gのアンテナ塔から実験電波を飛ばしたところ、隣接する公園の木の枝に止まっていたムクドリが次々に墜落し、羽が突然死した。
「鳥を解剖したが、伝染病といった疾患は見つからず、5Gのマイク波が鳥たちの心臓を止めたというところでしょう」（船瀬さん）

教えてくれた人

丸山修寛さん



丸山アレルギークリニック院長。治療にあたるかたわら、開発した「見る・触れるだけで不調をケアできるクスリ絵」の作成にも尽力。



船瀬俊介さん

医療・環境ジャーナリスト。著書「買ってはいけない」はシリーズ累計200万部のベストセラー。「5G反対同盟」代表。

②消防士が頭痛 不眠に

米国防空軍の消防署では、近くに5Gの基地局が設置されて以来、複数の消防士が頭痛や不眠に悩むようになった。
「彼らは別の消防署に異動したところ、症状が治まったようです」（船瀬さん）

③ベルギーでは5G導入中止

ベルギーではもともと電磁波に対して厳しい基準が設けられており、現行のままで5G導入ができないことから、携帯会社から規制緩和を求められていたが、環境大臣がその要請を却下。5G導入は事実上、不可能になった。

「ブラジャーのワイヤが乳がんを招く」という懸念

本当に5Gは大丈夫なのか？



図解でわかる「電磁波ビーム多重被ばく」の危険!

「街路樹」は伐採

マンホールに「5Gアンテナ」を埋設

電磁波が人体に与える影響に詳しい丸山アレルギークリニックの丸山修寛先生はこう話す。
「電磁波が体に及ぼす影響は大きく分けて2つあります。まず人間の神経は電気信号です。外部から強い電磁波を浴びることで、その電気信号が乱れる。頭痛や不眠、めまい、ひどい場合は意識障害といった危険性が指摘されています」
こうした症状には個人差があるため、電磁波に敏感に反応する症状は電磁波過敏症と呼ばれている。じつは現在、丸山先生のクリニックに体の不調を訴えてくる人の約3割は電磁波過敏症なのだとか。
「ここ数年、どんどん患者さんが増えつつあります。因果関係は解明されていませんが、4Gが開

丸山修寛先生が指南! スマホの電磁波から身を守る5カ条

- 1 イヤホンを使用し、なるべく距離をとって通話を!
- 2 充電中に通話はしない!
- 3 枕元に置いて就寝しない!
- 4 Bluetoothは使用しない!
- 5 ノンワイヤのブラジャーを着用する!

「ブラジャーもできればノンワイヤにするほうが安心です」
最後に、新たな電磁波の普及と前に「5G反対同盟」を結成した船瀬さんはこう語る。
「便利になるかもしれないが、健康被害の検証はまだまだ不確実。いまのスマホ機能は4Gで十分使える。抽選に5Gに突き進まず、ベルギーのように一度立ち止まってみるべきではないでしょうか」
便利さと引き換えに増える危険性、あなたはどうか考えますか？